



2024年2月14日

各位

会社名 ワイエスフード株式会社
代表者名 代表取締役社長 小川 光久
(スタンダード・コード番号 3358)
問合せ先 取締役管理本部長 中村 行男
TEL 0947-32-7382

「継続企業の前提に関する重要事象等」の解消に関するお知らせ

当社は、本日公表の「令和6年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」において、「継続企業の前提に関する重要な事象等」の記載を解消いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

当社は、前事業年度を含む直近6期連続で営業損失を計上し、併せて資金面におきましては、長期借入金の返済に対する返済条件の緩和（プロラタ返済）により、新たな資金調達ができない状況が継続していたため、第2四半期会計期間末においては、引き続き継続企業の前提に重要な疑義を生じさせる事象又は状況が存在していると認識しておりました。

このような状況を解消すべく当社は、不採算事業からの撤退及び不採算店舗の閉店により大幅な費用の圧縮に取り組むとともに、新たな事業計画に基づき経営体質のさらなる強化に取り組んで参りました。その結果、当第3四半期累計期間において営業利益、経常利益及び四半期純利益を計上いたしました。また、資金面につきましても、令和5年9月22日付で借入金の全額返済を行い、新たな資金調達を困難としていた状況も解消し、令和6年2月に新規の金融機関との新規借入も予定できることとなり、想定される資金需要に十分に対応できる資金を確保でき、当面の資金繰りに懸念が無くなったものと判断いたしました。

これらの状況から継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせるような事象又は状況は解消したものと判断し、「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載を解消しております。

株主の皆様、取引先をはじめとするステークホルダーの皆様には、大変なご心配をおかけいたしました。今後も役員及び従業員全員が全社一丸となって企業価値の向上、収益性の向上に努めると同時に、引き続き採算性を重視した経営方針による利益体質の改善を図ってまいりますので、引き続き、ご支援を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

以上